

南海トラフ地震における応急対策職員派遣制度アクションプラン 応援編成計画（応援－受援の組合せ）の見直し（案）

- 「南海トラフ地震における応急対策職員派遣制度アクションプラン」（令和7年4月施行）における、「宮崎県」の「即時応援道県等」である「長崎県」は、中央防災会議による南海トラフ地震の被害想定の見直しに伴い、同地震に係る防災対策推進地域に追加指定された(*)。
- これにより、アクションプランの定義上、長崎県は「被害確認後応援都府県等」となるため、宮崎県に対する応援体制を見直すこととなった。
- 当該見直しについて九州各県と協議を重ねた結果、以下（赤枠部分）のとおり対応することで合意に至った。
- 本年3月末までにアクションプランを改正し、本年4月から施行予定。

重点受援県	即時応援県 (基本となる組合せ)	基本となる組合せ以外の即時応援県・指定都市			
静岡県	富山県	岩手県	仙台市		
愛知県	福島県	青森県	宮城県	山形県	さいたま市
三重県	福井県	新潟県			
和歌山県	埼玉県				
徳島県	鳥取県	新潟市			
香川県	栃木県				
愛媛県	群馬県				
高知県	島根県	秋田県			
大分県	佐賀県				
宮崎県	長崎県 → ※				

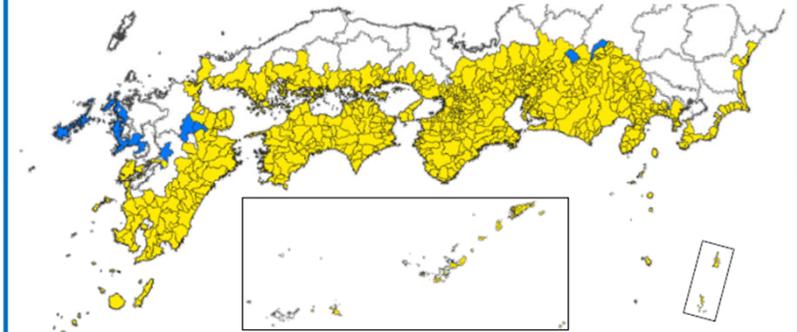
(*) 南海トラフ地震防災対策推進地域の追加指定

南海トラフ地震が発生した場合に、著しい地震災害が生じるおそれがあるため、地震防災対策を推進する必要がある地域を、南海トラフ地震防災対策推進地域（推進地域）として指定。（法第3条第1項）

<指定基準の概要>

- 震度6弱以上の地域
- 津波高3m以上で海岸堤防が低い地域
- 過去の被災履歴への配慮、防災体制の確保

1都2府27県723市町村（今回16市町村を追加指定する案）



神奈川県(1市追加)	綾瀬市
長野県(2市町村追加)	塩尻市、王滝村
長崎県(8市町村追加)	長崎市、佐世保市、諫早市、平戸市、五島市、西海市、雲仙市、新上五島町
熊本県(2市町村追加)	熊本市、氷川町
大分県(2市町村追加)	日田市、玖珠町
沖縄県(1村追加)	今帰仁村

H26指定
 今回追加指定

※指定行政機関、指定公共機関、推進地域内の都府県・市町村等は、「南海トラフ地震防災対策推進計画」を作成。
 ※推進地域内で、不特定多数の者が出入りする施設等の管理者・運営者等は、「南海トラフ地震防災対策計画」を作成。

※宮崎県に係る応援編成計画の特例

- ・先遣隊の派遣：福岡県及び鹿児島県が担う
- ・応援隊の派遣：福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県及び沖縄県の中から、各県の被災状況等を踏まえ、九州ブロック内で調整の上選定された県が担う

南海トラフ地震発生時の九州各県の被害想定について（新旧）

出典

- 旧：中央防災会議防災対策推進検討会議「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」による被害想定（令和元年6月再計算）
- 新：中央防災会議防災対策実行会議「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」による被害想定（令和7年3月）

被害想定条件

- 東海地方、近畿地方、四国地方、九州地方がそれぞれ最も大きく被災する4ケースのうち、九州地方が最も大きく被災するケースを選定。
- 旧避難者数 地震動：陸側ケース、冬夕方、風速8 m/s
- 新避難者数 地震動：陸側ケース、冬・夕、風速8 m/s
- 旧全壊棟数 地震動：陸側ケース、冬18時、風速8 m/s
- 新全壊棟数 地震動：陸側ケース、冬・夕、風速8 m/s

	避難者数（人）					全壊棟数（棟）				
	旧	割合	新	割合	差引	旧	割合	新	割合	差引
福岡県	3,400	0.7%	8,200	1.2%	4,800	500	0.4%	300	0.2%	△ 200
佐賀県	200	0.0%	200	0.0%	0	20	0.0%	10	0.0%	△ 10
長崎県	2,900	0.6%	9,200	1.3%	6,300	700	0.6%	700	0.6%	0
熊本県	20,000	4.0%	43,000	6.3%	23,000	3,000	2.6%	3,000	2.4%	0
大分県	110,000	22.2%	165,000	24.2%	55,000	31,000	26.4%	32,000	25.6%	1,000
宮崎県	330,000	66.5%	404,000	59.2%	74,000	75,000	64.0%	83,000	66.4%	8,000
鹿児島県	29,000	5.8%	51,000	7.5%	22,000	6,900	5.9%	5,900	4.7%	△ 1,000
沖縄県	800	0.2%	2,000	0.3%	1,200	90	0.1%	40	0.0%	△ 50
計	496,300	100.0%	682,600	100.0%	186,300	117,210	100.0%	124,950	100.0%	7,740

南海トラフ地震 新被害想定 (令和7年3月見直し) 震度

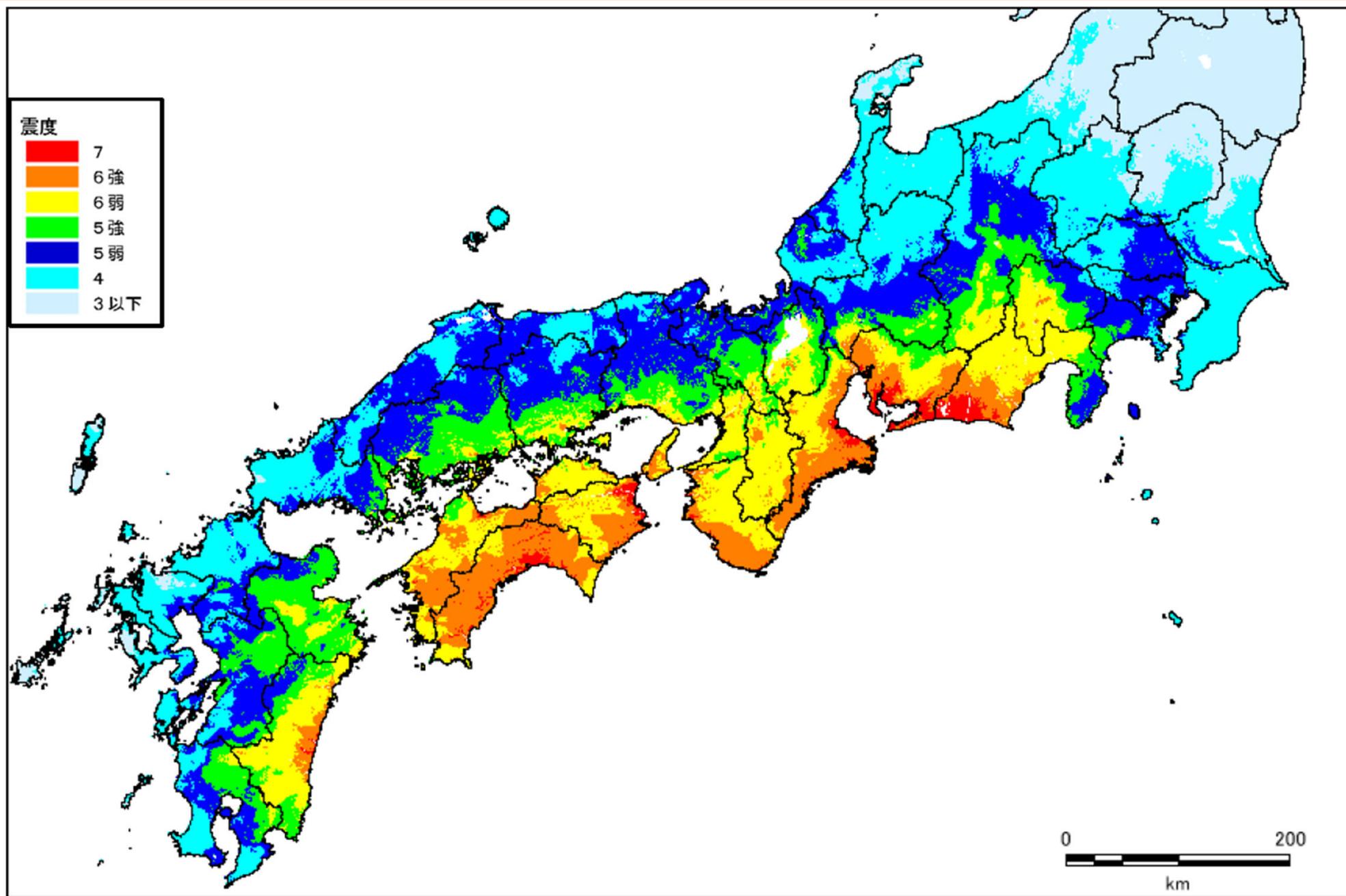


図 陸側ケース 地表震度_全域

〔出典：南海トラフ巨大地震 最大クラス地震における被害想定について【定量的な被害量】（令和7年3月 中央防災会議 防災対策実行会議 南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ）〕

南海トラフ地震 新被害想定 (令和7年3月見直し) 津波高 (一部抜粋)

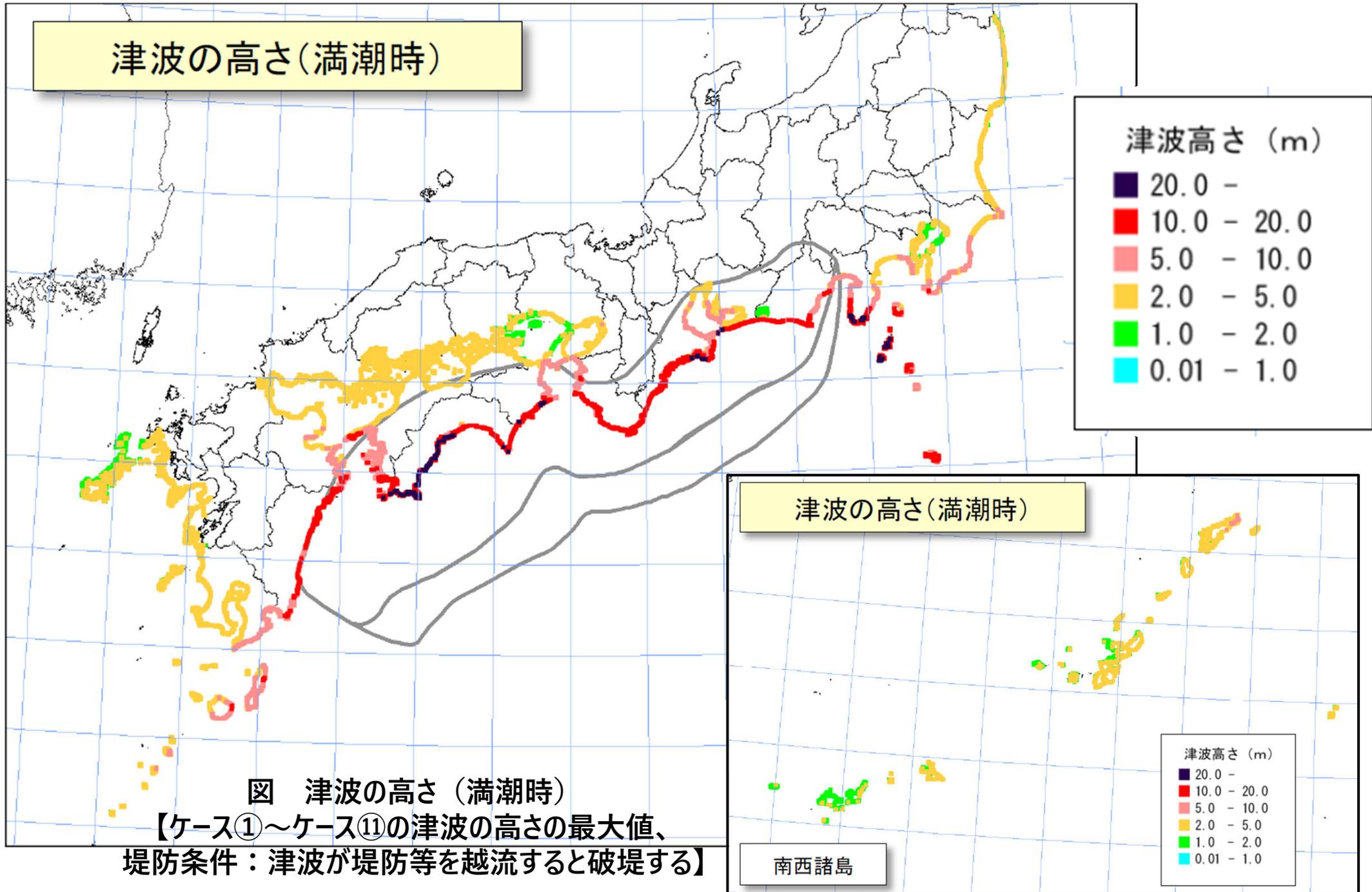


図 津波の高さ (満潮時)
【ケース①～ケース⑪の津波の高さの最大値、
堤防条件：津波が堤防等を越流すると破堤する】